



Newspaper in Education



# 地域実情に即し対応

## 各地で防災訓練



富士市原田地区の宇野広和会長は携帯電話による情報伝達訓練に東川3丁目町内会（小話の不通に備え、無線

取り組んだ。避難誘導班と救助班が町内の要援護者宅を訪れ、安否と物的被害の有無を確認すると、宇東川公園に設けた自主防本部に無線で情報を伝えた。放水や炊事訓練も行い、市立原田小や市立吉原三中の子どもたちも加わった。参加した同中2年の磯部真司君（14）は「平常心を保って災害時も率先して動きたい」と表情を引き締めた。

無線機の使い方を学ぶ中学生。富士市の宇東川公園

# 無線で情報伝達

## 富士小中学生も担い手

地域防災の日の1日、県東部の各市町では、南海トラフを震源とする大規模地震の発

生を想定し、住民が津波や土砂災害からの避難、負傷者の救出、初期消火など地域の実情に応じたさまざまな訓練に取り組んだ。

2013年12月2日朝刊 東部版

① 記事から5W1Hを探しましょう。

- When (いつ) { }
- Where (どこで) { }
- Who (だれが) { }
- What (何を) { }

② 写真の中学生は何の使い方を学んでいますか。

③ 災害時に大切なことは何だと思いますか。参加者の声を元に考えましょう。

年 組 名前

(小学校高学年、中学生 総合)